

社 報



創業100年の年を迎えました

オミクロン株が流行か

もう2年近くも、新型コロナとの戦いが続いています。新規感染者数もかなり低いレベルまで減少してきましたが、ここ最近はおミクロン株が流行の兆しを見せています。もう一息、コロナ対策を頑張りましょう。



PIKTA.jp - 63265980



当社の創業は、大正11年としております。その当時の資料は現存していませんので、はっきりとした根拠はありません。

当社の創業は、初代 森本勇次が、当時の清水組大名義人である酒井組の大世話役として抜擢されたことを始まりとしています。

その後、酒井組の代表である、酒井紋之助氏の後継難によって当時の大世話役が独立して、橋本・清水などと共に、個人企業森本組を創設しました。

森本組は戦中・戦後と、清水建設名義人として発展を続け、昭和34年に、法人改組を行い、株式会社森本工務店を設立しました。

初代社長には森本勇次が就任し、良い仕事をするためには、職人の立場も良くしなければならぬと、当時の親方を部長として会社に登用して、その配下の職人も、社員として会社組織に加えて、社会保険と適用した社員工制度を作りあげたのです。

社員工で質の高い仕事をスロー

ガンに森本工務店は発展を続け、「森本に仕事を任せば安心」であるとの評価も高まり、それまでは、手間請けの形態でありましたが、それを材工共に改め、型枠工事を一式施工するようになりました。その後は、建設冬の時代と呼ばれた時期も、懸命に耐えしのぎ、バブル景気と呼ばれた、超好景気に支えられて、売上高も30億円を超える勢いでしたが、バブルがはじけると一気に、縮小の渦に巻き込まれ、借入金で購入した高山倉庫の土地の暴落に、苦しい財政状態に陥りました。後に、森本工務店は倒産してしまいます。が、しかし、財政難の森本工務店は、社員が設立した新会社「フォービル」を設立し、借入金以外の資産をフォービルに引き継いで、復活を果たすことで、生き抜きました。清水建設様からも全面的にバックアップをいただき、リーマンショックという超デフレ時代も乗り越えてここまでやってこれました。感謝、感謝の100年です。

当社ホームページは <http://www.forbuild.co.jp> ご覧になれます。

3年連続 休業・不労災害ゼロ

2021年の安全成績は、右欄にありますに、休業災害ゼロ・不労災害ゼロという大記録を達成できました。

これも現場で働く職人の皆様方の努力のおかげであり、深く敬意を示しますと同時に、感謝を申し上げます。

当社の型枠工事で、不労災害ゼロはなかなか達成しずらく、フォービルを

設立して以来、一昨年が初めてで、大記録が3年も続けて達成できたことは、本当に意義深いことだと思います。当社の安全意識が非常に高いレベルで管理できていると言えます。今年も良い安全成績が残せるように努力を続けていきましょう。今月も事故がありませんように。(拝)

2021年 安全成績

■ 現場災害 2021.1.1-12.31	
休業災害	----- 0
不労災害	----- 0
物損災害	----- 0
その他	----- 0
合計	----- 0
■ 交通災害 2021.1.1-12.31	
人身災害	----- 0
物損災害	----- 1
合計	----- 1